

# **W5810 ROOF MOUNT MOTORHOME AWNING PRODUCT INSTRUCTIONS**

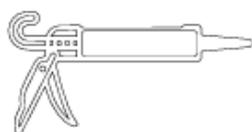


# Contents

セット内容	・P.1
取り付け手順	・P.2
使用方法	・P.4
トラブルシューティング	・P.7
分解図	・P.9

オーニングの設置とメンテナンスを行う前に、このマニュアルをよく読んでください。また、オーニングの設置と調整は資格のある設置業者に依頼してください。設置後は、オーニングの今後のメンテナンスのためにこのマニュアルを保管してください。

## 取り付け時に必要な工具



接着剤/シール剤



ドライバー



メジャー



ヘキサゴンレンチ



ドリル



スパナ



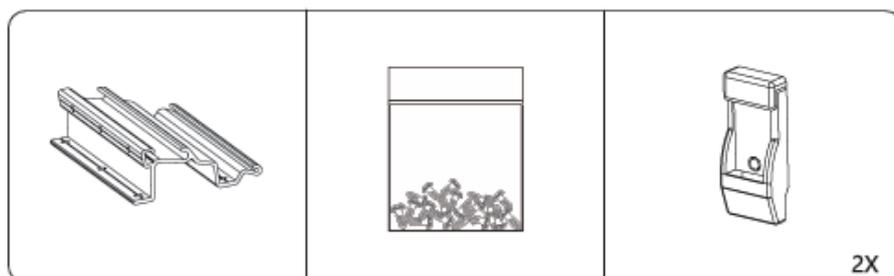
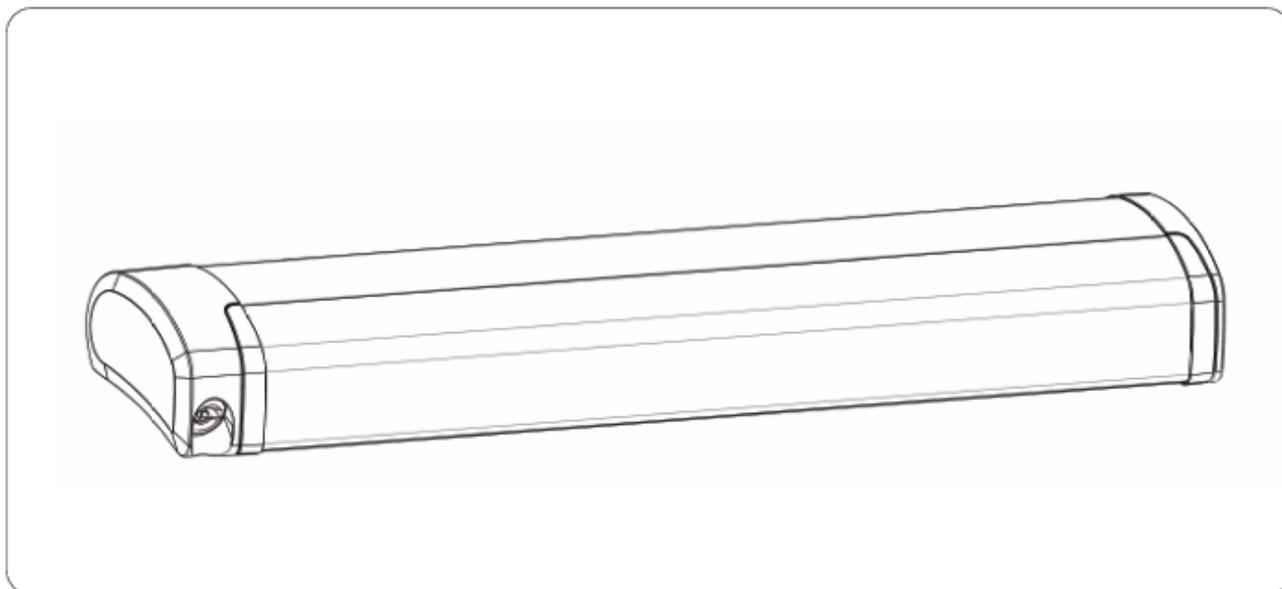
マーカー (ペン)



脚立 (2脚)

# Package Contents

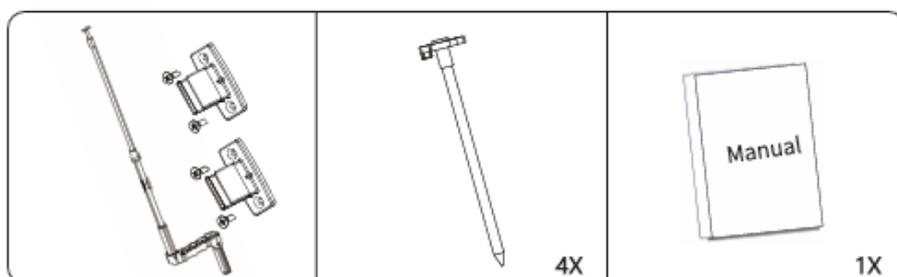
## □ Manual Control



ブラケット

ビス

レッグホルダー



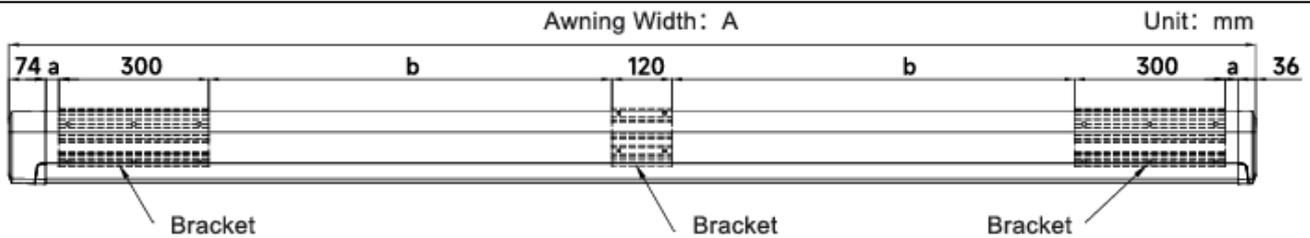
クランクハンドル  
ハンドルブラケット

ペグ

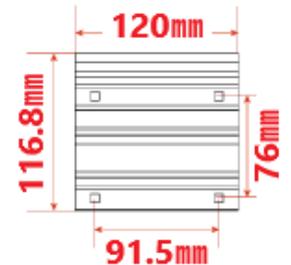
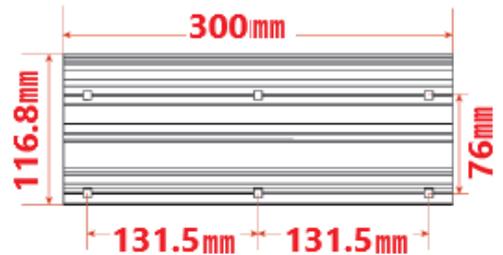
取扱説明書

# Installatin instruction W5810の取付

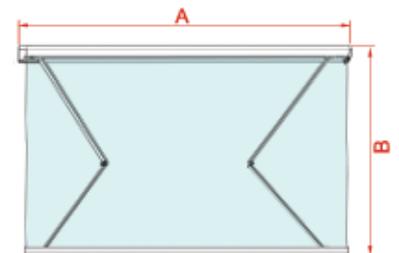
- 1: 取り付けは有資格者が行う必要があります。
- 2: 車体の取り付け部分を点検し、取り付け部分が強固であることを確認してください。  
(強固でない場合は、最寄りの工場などに作業を依頼して下さい。)
- 3: オーニングは標準ブラケットで構成されています。特別な固定構造が必要な場合は、独自のニーズに合わせてカスタマイズできます。
- 4: 以下のオーニングブラケットの位置スケッチに従って、車体の取り付けポイントを測定してマークします。すべてのブラケットが同じ直線にあり、同じ取り付けレベルにあることを確認します。



穴あけをする前に、取り付け箇所の外側または内側に障害物がないことを確認してください。  
上記の図には、3つのブラケットのみが表示されています。オーニングのサイズが3.0メートル以上の場合は、4つのブラケットで構成されます。ブラケット間の距離 (d) が、1つのブラケットから他のブラケットまで同じであることを確認してください。安全で確実な取り付けのために、オーニングを取り付けるときは常に正しい数のブラケットを使用することを強くお勧めします (図1を参照)。



Awning size		No.of brackets	No.of brackets	a	b
Awning width(A)	Extensin(B)	Bracket width 300mm	Bracket width 120mm	(Unit:mm)	(Unit:mm)
2500	2000	2	1	30	805
3000	2500	2	2	30	665
3500	2500	2	2	95	785
4000	2500	2	3	175	645



Pic.1

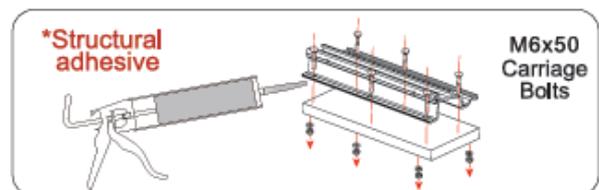
Top View

## 5. Fix the brackets.



### WARNING

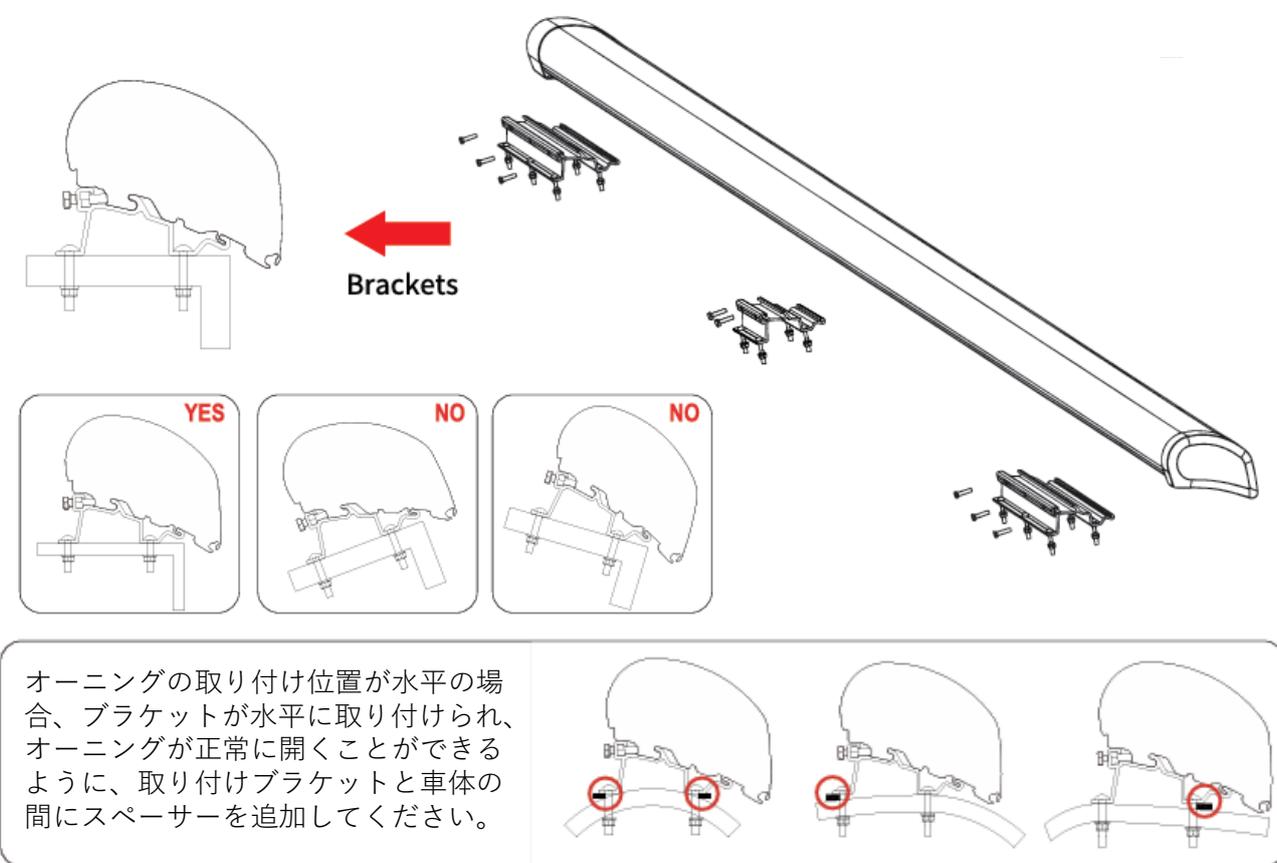
ブラケットを固定する前に、まずブラケットの底部とブラケット固定穴に構造用接着剤を塗布し、その後ネジを固定してください。  
構造用接着剤は、24時間硬化させてから使用できます。  
接着剤が硬化していないと、薄壁のRVで発生する可能性がある、ブラケットが外れるリスクがあります。



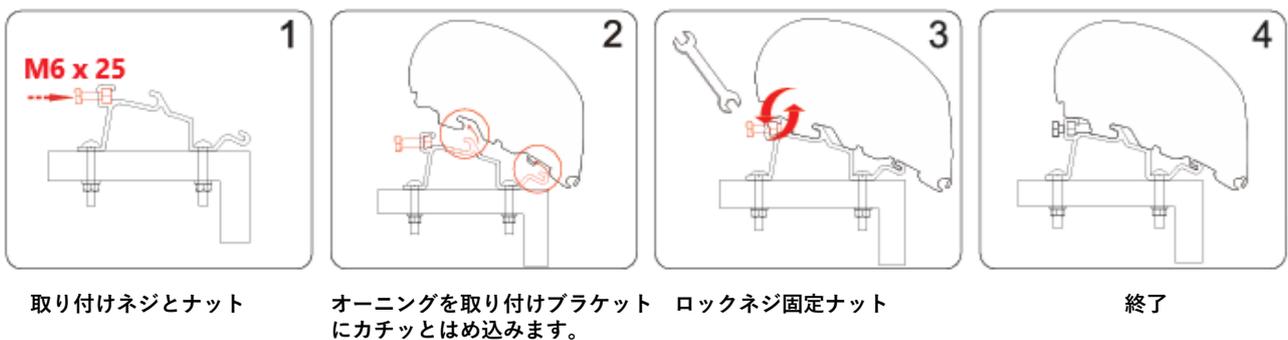
ブラケットを調整または固定する際には、ブラケットのロックナットを締めすぎないでください。  
テスト後にすべてのナットを締めてください。

# Installatin instruction W5810の取付

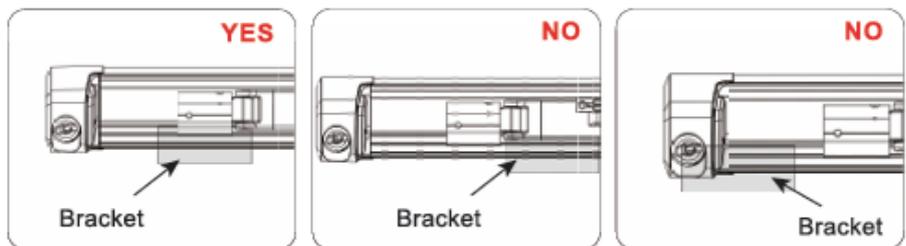
6. 図の手順に従って、オーニングをブラケットに掛け、適切な位置に調整します。



## 7. オーニングと取付ブラケットの固定。



 ブラケットがアームジョイントが固定されているバックプレートをちょうど保持できること(図を参照)と、すべてのブラケットが同じライン上にあることを確認してください。



## 取り扱い説明

図 1: オーニングと RV 側に不要な負担がかからないように、開口部から約 1m 離れたところで脚を取り出すことをお勧めします。

図 2: サポートレッグはフロント ロッドの内側に隠れています。脚の下部をつかんで水平に外側に引き出し、地面に対して垂直に 90 度回転させます。

図 3: 脚のフックを外し、図のように脚を引き出します。オーニングを完全に伸ばした後、脚を適切な高さに調整します。

図 4: 予期せぬ突風でオーニングが持ち上げられないように、付属のペグで脚を地面に固定する必要があります。嵐が来る可能性がある場合は、強くお勧めします。

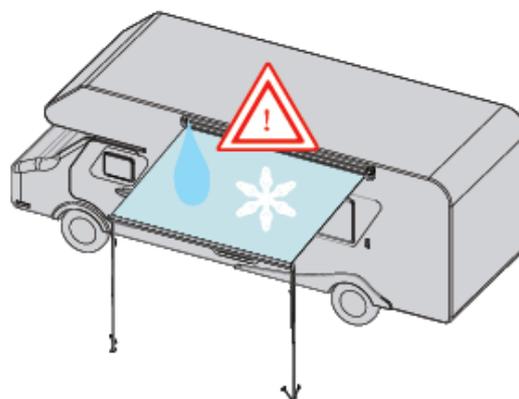
図 5: サポートレッグを車両に固定する場合は、脚部を壁側ブラケットに差し込みます。ブラケットは補強されたポイントにのみ固定できます。壁側ブラケットの取り付け位置は、オーニングの傾斜角度に応じて調整できます。

図 6: RV (車両) を移動する場合は、必ずオーニングを完全に閉じてください。

### ATTENTION

#### 注意

当社の標準オーニングは日よけのみを目的としていますので、**雨、風、雪**の場合はオーニングを巻き上げてください。(必要に応じて特別な機能生地も提供できます)。

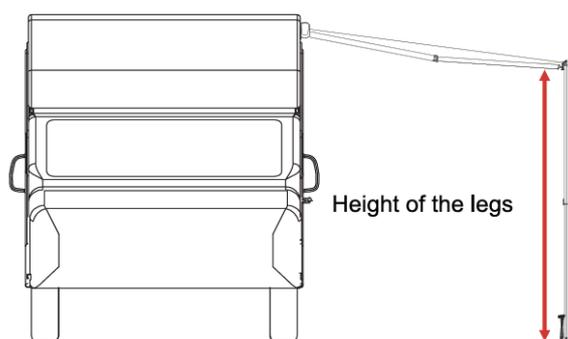


### ATTENTION

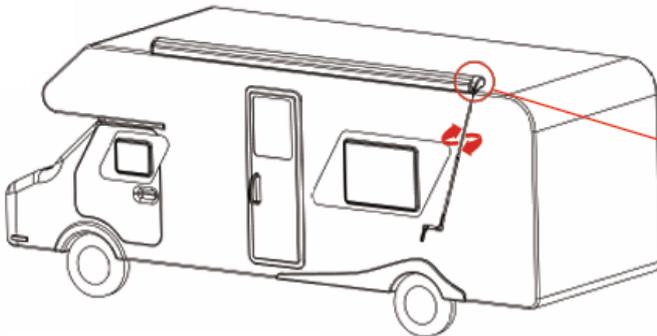
#### 注意

オーニングは、その特性上、車両側面の垂直領域に一定の高さ内で取り付ける必要があります。この高さであれば、脚を地面に完全に置けます。

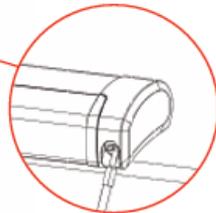
Awning width	Min.height of the legs	Max.height of the legs
2.5m	1.20m	2.06m
3.0m	1.45m	2.56m
3.5m	1.70m	3.06m
4.0m	1.70m	3.06m



# 取り扱い説明



Manual control

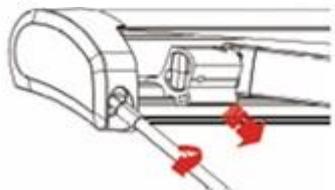




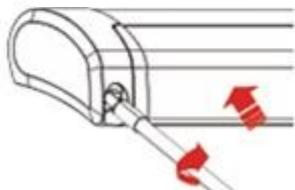
1

緩み防止ノブと伸縮機能のロックを解除することで、高さを調節できます。

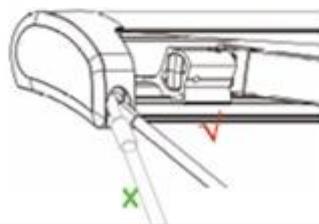
オーニングを開く



オーニングを閉じる

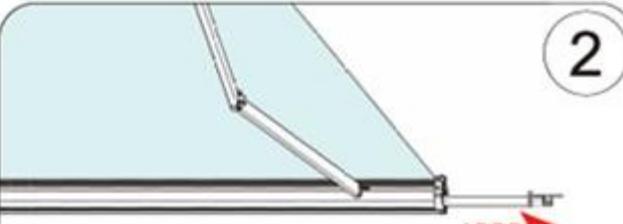


ハンドクランクの正しい使用角度



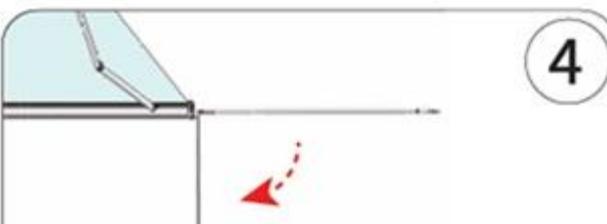
## サポートレッグの使い方

2



\* サポートレッグはフロントバーに収納していますので、指示された方向に引き出してください。

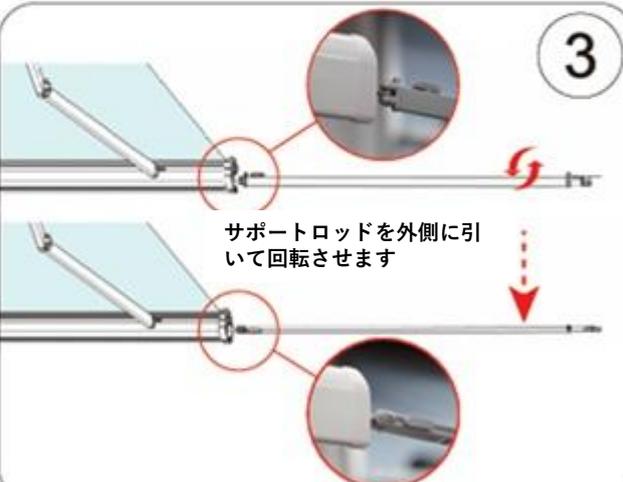
4



地面に対して垂直になるまで回転させて引っ張ります。

注意:オーニングの高すぎる場合は、操作を補助するためにフットレストを使用してください。

3



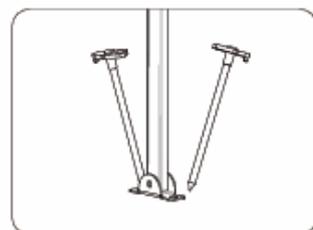
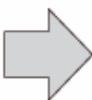
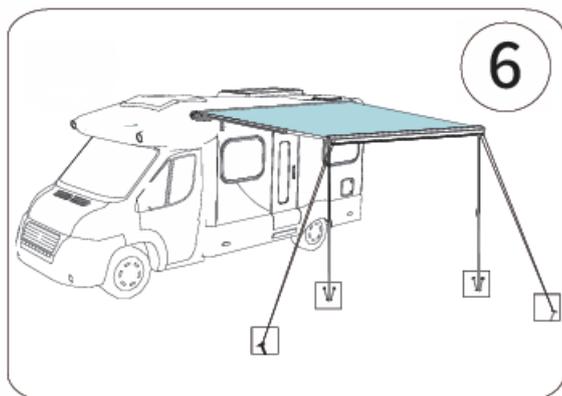
サポートロッドを外側に引いて回転させます

5



必要に応じてサポートレッグの高さを調整します。

## サポートレッグの固定方法

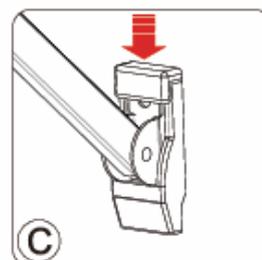
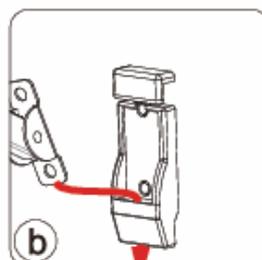
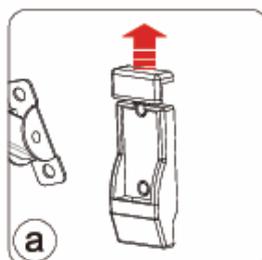
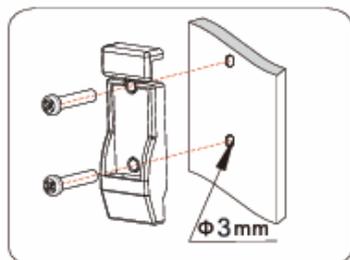
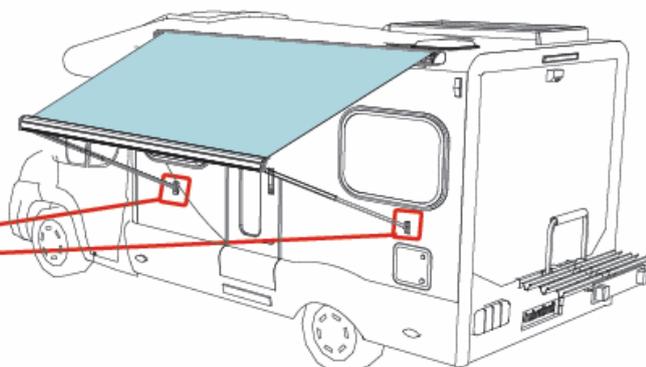
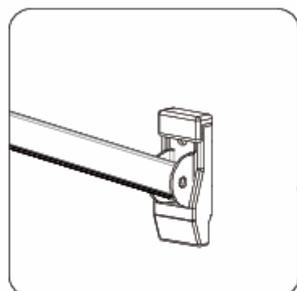


標準のペグは4個ですが、オーニングをさらに安定させる必要がある場合は、追加のペグとロープは自分で購入する必要があります。

## RV 本体へのサポートレッグブラケットの取り付け手順。

7

注意：オーニングを一時的に使用する場合は、サポートロッドを車体に固定して耐風性を高めることができます。

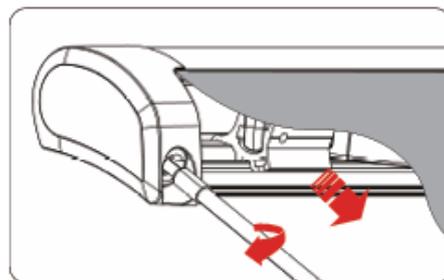


8

### ATTENTION!

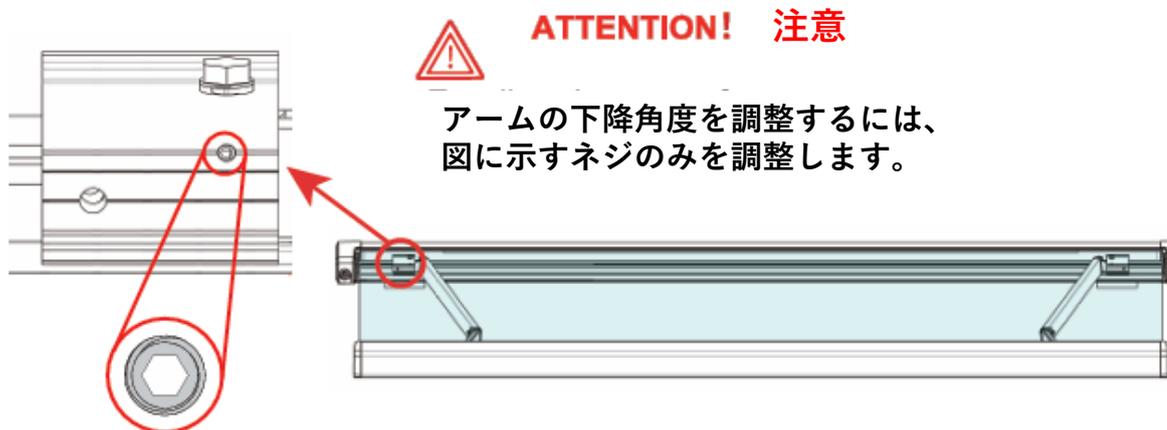


オーニング生地には逆転防止機構が付いています。オーニング生地が完全に開いているときは、逆転防止機構の損傷を避けるため、ハードクランクを同じ方向に回し続けしないでください。

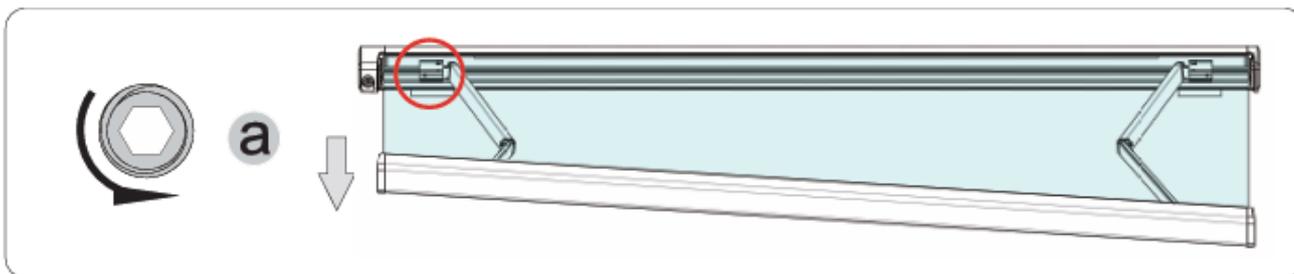
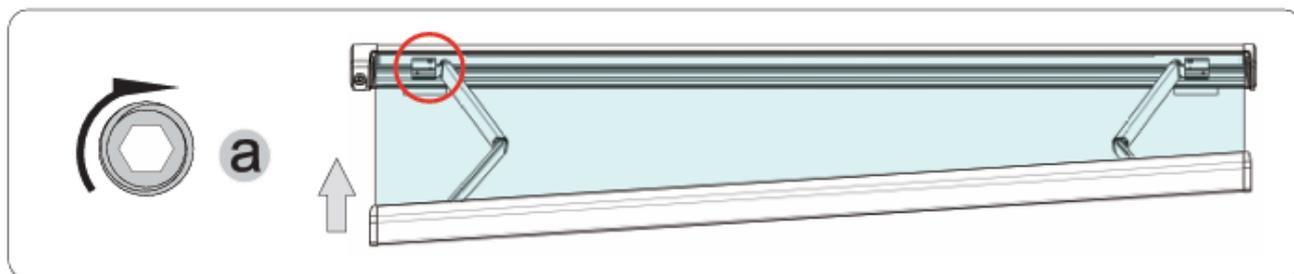


# トラブルシューティング 1

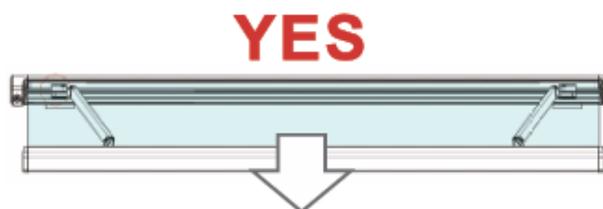
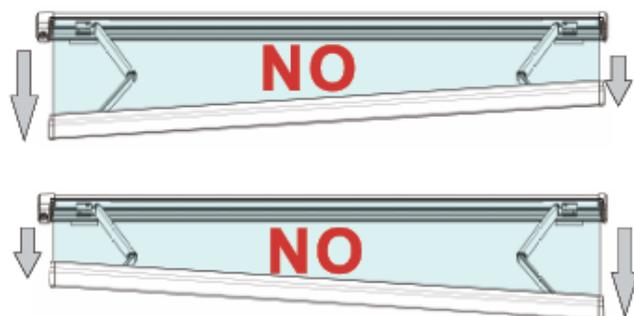
すべてのオーニングは工場出荷前に厳密にテストおよびデバッグされていますが、長期間使用すると、生地が緩んだり、アームが下がったりする場合があります。そのような状況が発生した場合は、次の手順に従って調整してください。



Turn the nut **a** ナットを左/右に回して、完璧な位置調整をします。



前面のプロファイルがオーニングのメイン部分と一直線に水平に出てくることを確認します（左右同じ距離）



## トラブルシューティング 2

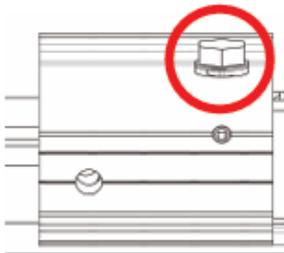


### ATTENTION!

#### 注意

すべてのオーニングは工場出荷前に厳密にテストおよびデバッグされていますが、長期間の使用中にアームチューブがオーニングの背面カセットに摩擦を起こす可能性があります。

そのような状況が発生した場合は、次の手順に従って調整してください。

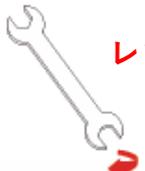


Pic 6

故障状況に応じて、左または右のアーム ブラケットの上にあるネジを時計回りまたは反時計回りに調整し (図 6 を参照)、アームの水平バランスを維持します。  
(調整については下の図を参照してください)。

#### 不具合例 1 :

アームが過度にたるみ、下側に触れて圧迫する。



レンチでネジを回してアームを上げます。

Fault example 1: The arm excessive sagging to squeezing the lower shell.



レンチでネジを回してアームを下げます。

#### 不具合例 2 :

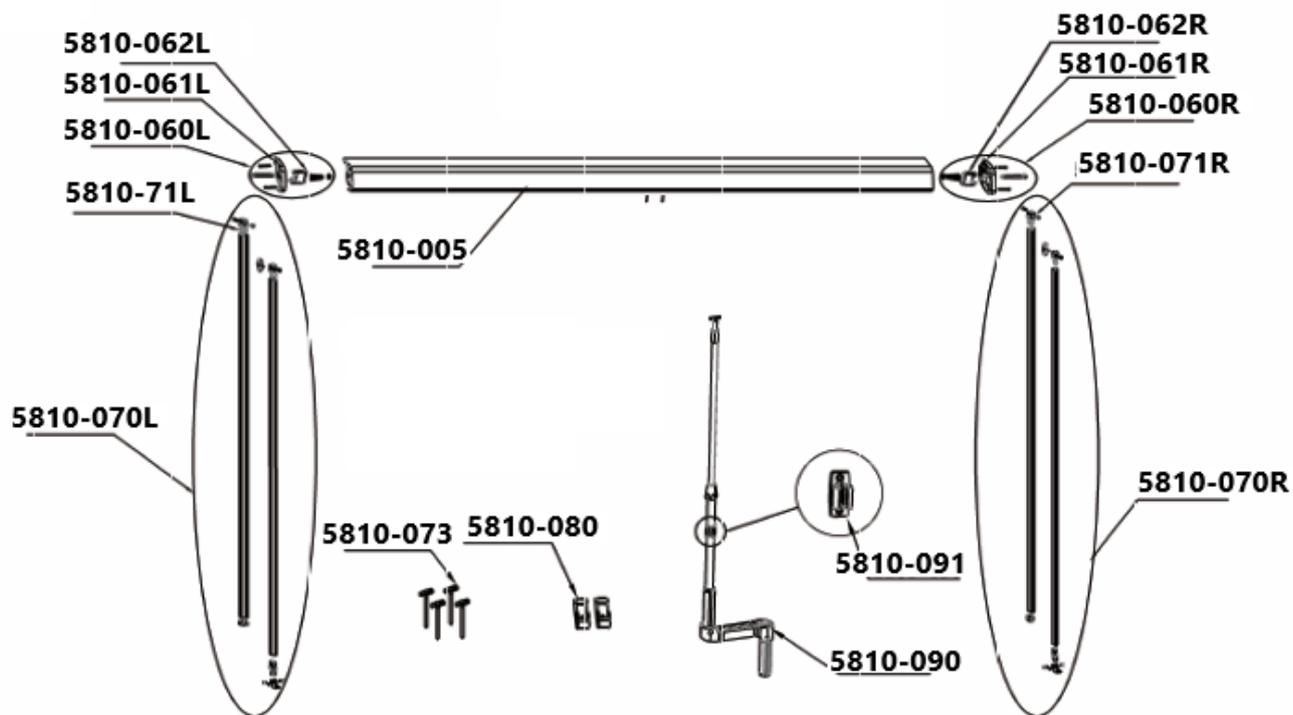
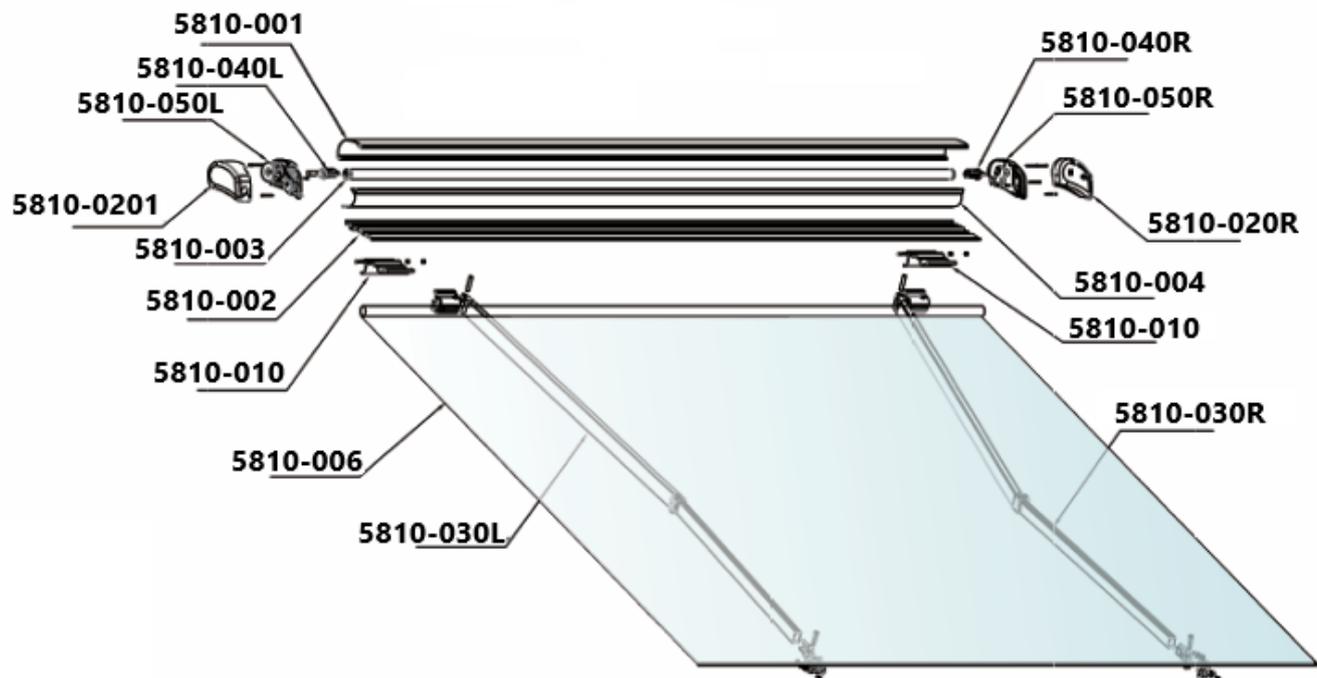
アームが過度に上がり、上側に触れて圧迫する。



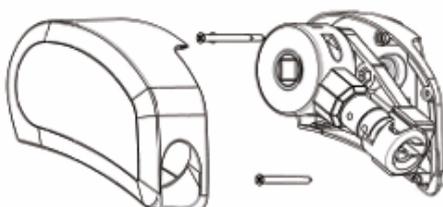
 Correct



# Explode Diagram 分解図



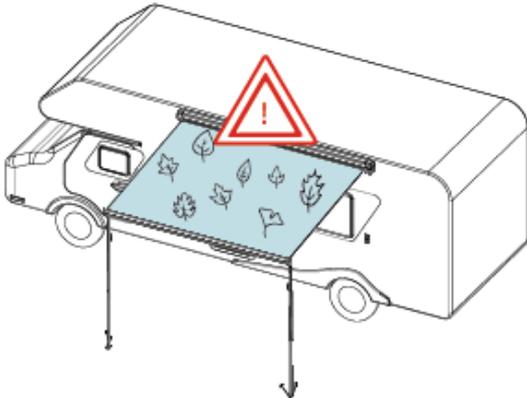
Manual Control



## 注 意

以下の注意事項に従わないと、製品または財産が損傷する可能性があります。

- a. オーニング生地近くで殺虫剤やその他のスプレーを使用しないでください。  
シミになる可能性があり、生地の撥水性に悪影響を与える可能性があります。
- b. オーニングを悪環境条件、腐食剤、またはその他の有害な条件にさらさないでください。
- c. 出入り口のドアの角がオーニング生地に接触しないようにしてください。  
オーニング生地が早期に摩耗したり破れたりする可能性があります。
- d. オーニングが濡れているときは、絶対に閉じて保管しないでください。  
湿気と汚れが混ざると、カビ、変色、シミの原因になります。  
濡れているときにオーニングを（一時的に）巻き上げる必要がある場合は、必ず広げて乾燥させてから（条件が許せばすぐに）再度巻き上げてください。
- e. 汚れ、葉、その他のゴミがオーニングに溜まらないようにしてください。  
摩耗やシミの原因となります。汚れや有機ゴミにカビが生え、オーニング生地に永久的な変色、シミ、臭いの原因となります。
- f. 部品の洗浄に強力な化学薬品や研磨剤を使用しないでください。  
保護層の表面への損傷を防ぐために、中性洗剤などを使用してください。



## ATTENTION!

オーニングは太陽光を遮るためにのみ使用します。風、雨、雪、その他の悪天候の場合は、不必要な製品の損傷や人身傷害を避けるために、オーニングをすぐに片付けてください。

## 2. 生地のお手入れとメンテナンス

ビニール生地は耐久性と耐水性に優れています。

テントのしわは、再処理した場合や、長期間保管（丸めて保管）した場合により目立つ場合があります。

暖かい季節には、しわを最小限に抑えるために、しばらく開けておいてください。暖かい季節には、日よけを開いたままにしておくと、時間の経過によるしわを最小限に抑えることができます。

a. オーニング生地に、研磨剤や腐食剤、カビ取り剤、硬い毛のブラシを使用しないでください。

開いたオーニング生地に洗浄液をたっぷり浸します。

オーニングを閉じ、10分間浸した後、再びオーニングを開きます。オーニング生地からCPM溶液を完全に除去します。漂白剤は、完全に洗い流さないとオーニング生地を劣化させます。生地の上部と下部をきれいな水で十分に洗い流します。

b. ピンホールを修復する場合、またはビニール生地の最上層からコーティングが剥がれ落ちた場合は、綿棒の先端にVLP（ビニール液体パッチ）をごく少量塗布します。綿棒をピンホールの周りでそっと転がします。VLPは生地のコーティングを溶かし、すぐに穴を埋めてすべての色のビニールと混ざります。ビニール液体パッチが濡れているときは、オーニングを決して閉じないでください（巻き上げないでください）。そうしないと、オーニング生地の他の部分が損傷し（層が溶けて）、オーニングを収納する前にVLPが完全に乾くのを待ちます。